



MEIJI  
UNIVERSITY

創立140周年記念

第45回 明治大学人文科学研究所 公開文化講座

# 日独の市民社会と プロサッカークラブの役割

—1.FCケルンとギラヴァンツ北九州の事例を中心に—

2021年

10月9日 [SAT]

受講料  
無料

事前参加  
登録必要

15:00~17:30

Zoomミーティング 先着300名

申し込み受付

(事前の参加登録が必要です)

[https://www.meiji.ac.jp/jinbun/  
topics/kouza2021.html](https://www.meiji.ac.jp/jinbun/topics/kouza2021.html)



アレキサンダー・ヴェルレ  
Alexander Wehrle  
(1.FCケルン社長)



ユルゲン・ミッターク  
Univ.-Prof. Dr. Jürgen Mittag  
(ドイツ・スポーツ大学ケルン教授)



釜崎 太  
Univ.-Prof. Dr. Futoshi Kamasaki  
(明治大学法学部教授)

15:00~ 開会挨拶 石黒 太郎(明治大学人文科学研究所所長)  
提案趣旨 釜崎 太(明治大学法学部教授)

15:20~ 第Ⅰ部:ドイツの市民社会とブンデスリーガ  
講演:ユルゲン・ミッターク(ドイツ・スポーツ大学ケルン教授)  
鼎談:アレキサンダー・ヴェルレ(1.FCケルン社長)  
二宮 清純(スポーツ・ジャーナリスト)  
釜崎 太  
質疑応答



下田 功  
Isao Shimoda  
(ギラヴァンツ北九州・育成普及本部長)



二宮 清純  
Seijyun Ninomiya  
(スポーツ・ジャーナリスト)

16:40~ 第Ⅱ部:日本の市民社会とプロサッカークラブ  
講演:下田 功(ギラヴァンツ北九州・育成普及本部長)  
鼎談:下田 功  
二宮 清純  
釜崎 太  
質疑応答

閉会挨拶 釜崎 太

※プログラムは変更する可能性があります。

※諸般の事情により講演者が変更となりました。  
詳細はHPをご確認ください。



MEIJI UNIVERSITY 創立140周年記念

第45回 明治大学人文科学研究所 公開文化講座

# 日独の市民社会とプロサッカークラブの役割

申し込み受付  
事前参加登録は  
こちら▼



## Die Rolle des Profi-Fußballvereins in der deutschen und japanischen Zivilgesellschaft —1.FCケルンとギラヴァンツ北九州の事例を中心に—

現代においては、国や自治体だけではなく、企業や市民にも公益への貢献が求められています。ドイツでは、ブンデスリーガのプロサッカークラブがひとつの中心となって、多様な人々が地域課題の解決に取り組む市民社会を実現させてきました。

この講座では、ブンデスリーガ1.FCケルンのヴェルレ社長、ドイツ・スポーツ大学ケルンのミッターク教授、スポーツ・ジャーナリストの二宮清純氏、ギラヴァンツ北九州の下田功・育成普及本部長の4名をお招きして、ドイツと日本の具体例を紹介しながら、プロサッカークラブの社会的役割を「わかりやすく」お伝えし、プロスポーツと地域社会の関係性について議論します。



アレキサンダー・ヴェルレ  
Alexander Wehrle  
(1.FCケルン社長)

1.FCケルン財団理事長。1.FCケルンスポーツ育成寮・公益有限会社代表取締役。コンスタンツ大学出身。  
※フィリップ・リーゼンフェルト(1FCケルン・事業開発部長)に変更になりました。



ユルゲン・ミッターク  
Univ.-Prof. Dr. Jürgen Mittag  
(ドイツ・スポーツ大学ケルン教授)

ヨーロッパ・スポーツ振興と生涯学習の研究センター長。ケルン大学修了(博士)。スポーツと政治に関する論文多数。



釜崎 太  
Univ.-Prof. Dr. Futoshi Kamasaki  
(明治大学法学部教授)

筑波大学大学院体育科学研究科(体育科学・修士)。明治大学社会連携機構・地域連携推進センター長。広島大学大学院教育学研究科(教育学・博士)。ドイツサッカー関連の論文多数。



下田 功  
Isao Shimoda  
(ギラヴァンツ北九州・育成普及本部長)

順天堂大学サッカー部出身。日韓ワールドカップ2002招致委員会通訳。及び2002年日韓ワールドカップ・メキシコ担当リエゾン(通訳)、アビスパ福岡代表取締役専務などを経て現職。



二宮 清純  
Seijyun Ninomiya  
(スポーツ・ジャーナリスト)

明治大学大学院教養デザイン研究科(学術・修士)。スポーツコミュニケーションズ代表取締役。スポーツ関係を中心に著書多数。



謙・ランバート  
Ken Lambert  
(通訳)

ヴィッセル神戸職員。1.FCケルン職員などを経て現職。ドイツ・スポーツ大学ケルン大学院修了(修士・スポーツマネージメント)。



坂本 健二  
Kenji Sakamoto  
(通訳)

翻訳家。通訳者。ドイツサッカー協会認定指導者。SVヴェルダー・ブレーメンの育成指導者を経て現職。

お問い合わせ

明治大学人文科学研究所 jinbun-event@mics.meiji.ac.jp